



ふたば



令和8年9月
北栄町立大誠こども園

まだ残暑は厳しいですが、トンボや虫の声から秋の気配を感じるようになりました。8月は、暑さに負けず、水の感触を喜びながらプール遊びを全身で楽しみました。先日は、瀬戸獅子舞保存会の方に獅子舞を披露していただき全園児で鑑賞したり、実際に触ったりしました。「かっこいい!」「最初は、怖かったけど楽しくなってきた。」と感想を言っていました。5歳児は、10月の運動会で、ステキな獅子舞を披露してくれることでしょう。夏の疲れが出て体調を崩しやすくなる時期です。健康管理に十分気を付けて元気に過ごしていきましょう。早寝、早起きを心がけ、しっかり朝ご飯を食べて登園させてあげてください。

言葉の研究の取り組み紹介 研究主題「自分なりの言葉で思いを伝え合うことを喜び子をめざして」(保育部0, 1歳児) ～豊かな言葉や心動かす体験を通して～

☆直接体験、感動体験(心揺さぶる体験)を通して(戸外遊び、散歩、感触あそびなど)

身近な人に思いが伝わったという喜びが言葉への興味に繋がります。子ども達は、様々な体験を通して見つけたものや興味のあること、思ったことを表情や、指差し、身振り、言葉で伝えようとしています。保育教諭は伝えたい気持ちを受けとめながら思いに共感して言葉にしたり、添えたりしながら応答的に関わっています。

いい匂いがする

こねこねこね



小麦粉粘土遊び

カエルがピョン
ピョン跳んだね。
(保育教諭)

共感的・応答的に



カエル(みつ
けた)

エイエイオー



戸外遊び

これなんだろう?



アンパンマンが見えたね
(保育教諭)

水がジャーって流れて
きたね。(保育教諭)



プール遊び

水が流れてきた

ひっぱるとどん
どん出てきた!



布遊び

ツルツルするな



はるさめ遊び

☆絵本や触れ合い遊びを通して(歌や手遊び、触れ合い遊び、絵本の読み聞かせなど)

保育教諭と一緒に触れ合い遊びや絵本を見ることで、色々な言葉に触れ、言葉の発達に繋がっています。

上がり目、下がり目
くるっと回って...



触れ合い遊び

ひよこ!

たまごの中から
ひよこがでてき
たね(保育教諭)



1対1での関わり

絵本の読み聞かせ

やりとり遊び



〇〇ちゃん
(みつけた!)

保育教諭や友達と一緒に



ばあ!(保育教諭)



()内の数字は
学年を記載して
います。

9月 行事予定 (月曜はじまり)

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 おにぎり	3 絵本	4 布団	5	6
		避難訓練(総合)	お話タイム (2)			
7	8	9 おにぎり	10 絵本	11 布団	12	13
身体測定 (~12日)		奉仕作業⑦				
14	15	16 おにぎり	17 絵本	18 布団	19	20
運動会リハーサル (クラス毎) (~18日)			オープンデー			
21	22	23	24 絵本	25 布団	26	27
敬老の日	国民の休日	秋分の日		誕生会 奉仕作業⑧ 草履持ち帰り		
28	29	30 おにぎり				
	運動会リハーサル (保育部)	運動会リハーサル (幼稚園) ピカピカデー				

- ・水曜日 おにぎりの日(3, 4, 5歳児)
- ・木曜日 絵本貸出し
- ・金曜日 帽子持ち帰り ・布団持ち帰り(毎週)

10月の予定

- 2日 同日公開日(8時半~11時)
- 6日 奉仕作業⑨
- 14日 奉仕作業⑩
- 15日 就学時健診(5歳児・保護者)
- 17日 運動会(☀こども園 ☂大栄中学校)
- 30日 バス遠足(4,5歳児)
おかず入り愛情弁当(全児)

☆お知らせ☆

- 水筒を引き続き持参して下さい。
まだまだ暑い日が続いています。水分補給ができるように、今月も毎日持ってきてください。
- タオルを持参して下さい。
(さくら、さく、ばら、すみれ組)は、9月もタオルを使用します。持ち帰った日は次の日に補充をお願いします。

♡ほっこりエピソード♡

延長保育でのこと。A 児が自分でつくったブロックのヘビで楽しそうに遊んでいました。すると B 児がそれをほしそうに見ていました。それに気付いた A 児が「作ってあげようか」と優しく言葉をかけていました。B 児が「うん」と頷き、ヘビが出来上がると「ありがとう」とお礼を言って嬉しそうに遊んでいました。A 児の友達の気持ちを汲み取った優しい関わりが心にほっこりしました。

9月の教育・保育目標

- ・体を動かすことの心地よさを味わったり、いろいろな運動遊びに挑戦したりする。
- ・季節の移り変わりに気付いたり、草花に触れたりして遊び、秋の自然に親しむ。

プール遊びを存分に楽しみました。

こども達は、水の感触を喜び、全身で楽しみました。このプール遊びを通して、ルールを守ることの大切さや着脱も上手になってきました。4, 5歳児は、「〇〇できるようにになりたい!」と自分なりに目標をもち繰り返しチャレンジする姿がたくさん見られました。その頑張る姿を友達が応援する姿も見られました。できるようになることで自信となり、心も体も大きく成長し、生活、遊びを意欲的と取り組む姿につながっています。



☆家庭教育12か条☆

9月は

子どもは大人の鏡

~社会のルールは大人が見本~

